

■代替養育を必要とするこども数の見込みの手順

①こどもの人口(推計・各歳ごと)の推計②代替養育が必要となるこども数の見込みの推計(潜在的需要を含む)

③国の要領に示された算式1及び算式2により、里親等委託が必要なこども数を年齢区分別に算出

④②から③を減じて算出した数値を施設で養育が必要なこども数の推計とする。

<②の算出に有用として国から示されたデータ>

(ア)現在、代替養育が必要なこども数の算出に有用と考えられるデータ

a. 現に入所措置又は里親等委託されているこども数(以下「入所措置等こども数」という。)のこどもの人口に占める割合

(イ)潜在的需要の算出に有用と考えられるデータ

- b. 「新規入所措置等こども数」の過去〇年間の状況及び伸び率
- c. 「児童相談所における養護相談対応件数」の過去〇年間の状況及び伸び率
- d. 一時保護こども数(一時保護所・一時保護委託)の過去〇年間の状況及び伸び率
- e. 市区町村の要保護児童対策地域協議会で管理しているケース数の過去〇年間の状況及び伸び率
- f. 子ども・子育て支援法に基づき、各市区町村が策定した「市町村子ども・子育て支援事業計画」の社会的養育に係る事業の量等のデータ
- g. 児童相談所で受理した相談等のうち、種々の理由により入所措置又は里親委託を行っていないが、入所措置又は里親委託を必要とする可能性がある件数(こども数)の過去〇年間の状況及び伸び率
- h. 親子再統合や養子縁組推進に向けた取組の推進によって代替養育から解除されるケース数の過去〇年間の状況及び伸び率

第二次大阪府社会的養護体制整備計画「第8章 都道府県推進計画（大阪市）」にて示した要保護児童数の将来推計に対する実績について（検証）

○都道府県推進計画（大阪市）では、平成26年度～31年度については「大阪市子ども・子育て支援計画」で算定した児童人口推計値から、平成36年度（令和6年度）、平成41年度（令和11年度）については、国立社会保障・人口問題研究所で推計している大阪市の児童数の伸び率（減少率）を活用して「児童人口」の将来推計を算出。
 ○大阪市の「要保護児童数（児童養護施設・乳児院・児童心理治療施設・児童自立支援施設・里親・ファミリーホームの措置・委託児童数）」の見込みは、この将来推計と、過去8年間（平成18年度～25年度）の大阪市児童人口と養護相談件数の伸び率（減少率）から算出している。
 ○大阪市社会的養育推進計画の策定に当たり、これら推計の適合率を検証したところ、算出された平成26年度から平成30年度までの推計は、「児童人口」も「要保護児童数」も90%以上の適合率で推移している。

	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25
児童人口 (0～17歳) (人)	388,164	384,858	383,703	383,043	381,759	380,778	380,208	378,093
要保護児童数(人)	1,364	1,399	1,396	1,395	1,404	1,460	1,447	1,453
養護相談件数(件)	2,200	3,159	2,151	2,891	2,972	4,356	5,994	5,396

※児童人口（0～17歳）は住民基本台帳・外国人登録台帳から算出（各年度末時点）。要保護児童数（各2月末時点）、養護相談件数（各年度末時点）は「子ども相談センター・南部子ども相談センター事業統計」より抜粋。



		H26	H27	H28	H29	H30
児童人口	将来推計	377,222	375,306	373,039	372,153	370,717
	実績	374,588	372,071	369,724	367,098	364,534
	推計と実績の適合率	99.30%	99.14%	99.11%	98.64%	98.33%
要保護児童数	将来推計	1,456	1,458	1,459	1,462	1,464
	実績	1,453	1,379	1,367	1,344	1,353
	推計と実績の適合率	99.79%	94.58%	93.69%	91.93%	92.42%

児童人口・要保護児童数とも概ね推計通りの実績値で推移している

<参考：都道府県推進計画（大阪市）における今後の推計>

	H31 (R1)	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11
児童人口 (0～17歳) (人)	369,656	364,777	359,889	354,995	350,096	345,195	340,293	334,984	329,658	324,351	319,032
要保護児童数(人)	1,467	1,465	1,464	1,462	1,459	1,457	1,455	1,452	1,449	1,446	1,443

大阪市社会的養育推進計画における児童人口の将来推計について

- 都道府県推進計画策定時の算出方法に倣い、過去8年間(平成23年度～30年度)の全国児童人口と大阪市児童人口を回帰分析して算出した係数をもとに、国立社会保障・人口問題研究所の全国の児童人口の将来推計(高位推計)から大阪市の児童人口の将来推計を算出した。
- また、社会的養育推進計画においては、年齢区分別(3歳未満、3歳以上の就学前、学童期以降)の算出が求められていることから、平成30年度末の住民基本台帳・外国人登録台帳の各年齢区分の割合をもとに、大阪市の児童人口の将来推計を区分ごとに整理した。

	全国児童人口 (0～17歳) (千人)	大阪市 児童人口 (0～17歳)
H20	20,791	383,703
H21	20,619	383,043
H22	20,496	381,759
H23	20,339	380,778
H24	20,146	380,208
H25	19,966	378,093
H26	19,805	374,588
H27	19,569	372,071
H28	19,358	369,724
H29	19,127	367,098
H30	18,875	364,534

＜全国児童人口と大阪市児童人口の回帰分析＞

回帰統計	
重相関 R	0.994757368
重決定 R2	0.989542222 ←1に近づくほど信頼度が高い
補正 R2	0.987450666
標準誤差	639.2614354
観測数	7

$$y = \text{傾き} \times x + \text{切片}$$

$$y = 12.36240723 \times x + 130652.8601$$

	係数	標準誤差	t	P-値	下限 95%	上限 95%	下限 95.0%	上限 95.0%
切片	130652.8601	11113.665	11.756055	7.83255E-05	102084.2737	159221.4465	102084.27	159221.4
20339	12.36240723	0.5683562	21.751162	3.81159E-06	10.90140114	13.82341331	10.901401	13.82341

※全国の実績は総務省(10月1日時点)統計、大阪市は住民基本台帳・外国人登録台帳から算出(年度末)

	全国児童人口(推計:千人)				大阪市児童人口(推計:人)			
	0～2歳	3～5歳	6～17歳	合計	0～2歳	3～5歳	6～17歳	合計
H31(R1)	3,043	2,954	12,850	18,847	61,921	60,811	240,919	363,651
R2	3,038	2,999	12,668	18,705	61,621	60,517	239,751	361,889
R3	3,038	3,052	12,507	18,596	61,392	60,292	238,861	360,545
R4	3,037	3,040	12,426	18,504	61,198	60,101	238,106	359,405
R5	3,029	3,035	12,380	18,443	61,070	59,976	237,612	358,658
R6	3,013	3,035	12,329	18,377	60,930	59,839	237,065	357,834
R7	2,990	3,034	12,269	18,293	60,755	59,666	236,382	356,803
R8	2,965	3,026	12,202	18,193	60,543	59,459	235,560	355,562
R9	2,939	3,010	12,156	18,104	60,356	59,275	234,834	354,465
R10	2,912	2,988	12,118	18,018	60,174	59,096	234,124	353,394
R11	2,886	2,962	12,077	17,925	59,980	58,905	233,368	352,253

※全国児童人口の推計は、国立社会保障・人口問題研究所の全国の児童人口の将来推計(高位推計)による。
 ※大阪市児童人口の年齢区分ごとの割合は、H30年度末の住民基本台帳・外国人登録台帳から算出。

■ 代替養育を必要とするこども数の見込みの推計に利用するデータ

<現在、代替養育が必要なこども数の算出に有用と考えられるデータ>

(単位:人)

年度		H24	H25	H26	H27	H28	H29	平均 0.377%
a	児童人口	380,208	378,093	374,588	372,071	369,724	367,098	
	入所措置等こども数	1,447	1,453	1,453	1,379	1,367	1,344	
	割合	0.381%	0.384%	0.388%	0.371%	0.370%	0.366%	

※ 児童人口(0~17歳)は住民基本台帳・外国人登録台帳から算出。

入所措置等こども数は「こども相談センター・南部こども相談センター事業統計」より。各年度末時点。

<潜在的需要の算出に有用と考えられるデータ>

(単位:人)

年度		H24	H25	H26	H27	H28	H29	平均 -1.06%
b	新規入所措置等こども数	533	534	547	616	631	486	
	伸び率	—	0.2%	2.4%	12.6%	2.4%	-23.0%	

※ 各年度の数値(「こども相談センター・南部こども相談センター事業統計」より)

(単位:人)

年度		H24	H25	H26	H27	H28	H29	平均 9.41%
c	養護相談対応件数	5,894	5,232	6,995	7,450	8,634	8,824	
	伸び率	—	-11.23%	33.70%	6.50%	15.89%	2.20%	

※ 各年度の数値(「こども相談センター・南部こども相談センター事業統計」より)

(単位:人)

年度		H24	H25	H26	H27	H28	H29	平均 9.98%
d	一時保護こども数	1,109	1,409	1,293	1,237	1,629	1,690	
	伸び率	—	27.05%	-8.23%	-4.33%	31.69%	3.74%	

※ 各年度の数値(「こども相談センター・南部こども相談センター事業統計」より)

(単位:件)

年度		H27	H28	H29	H30 (10月末)	平均 11.44%
e	要保護児童対策地域協議会で管理しているケース数(要保護児童)	4,663	5,669	5,630	6,071	
	伸び率	—	21.57%	-0.69%	13.43%	

※ 各年度3月31日時点の数値(大阪市実績)

↑年換算

(単位:延べ人数)

年度		H27	H28	H29
f	子育て短期支援事業(ショートステイ)	597	715	406
	養育支援訪問事業	4,303	4,235	4,300

※ 各年度の数値(大阪市実績)

ほぼ横ばい

大阪市社会的養育推進計画における代替養育を必要とするこども数の見込みについて

○都道府県推進計画策定時は、大阪市における児童人口の将来推計と、過去8年間(平成18年度～25年度)の大阪市児童人口と代替養育を必要とするこども数(要保護児童数)、養護相談件数の伸び率を掛け合わせ、要保護児童数の見込み数を算出した。資料3-2にて検証したとおり、平成26年度から平成30年度までの推計は、「児童人口」も「要保護児童数」も90%以上の適合率で推移している。

○大阪市社会的養育推進計画においては、代替養育を必要とするこども数の見込みについて、資料3-3にて算出した大阪市児童人口の推計に、資料3-4に挙げた「a.現に入所措置又は里親委託等されている子ども数の子どもの人口に占める割合」を掛け合わせて算出する。
また、年齢区分別(3歳未満、3歳以上の就学前、学童期以降)の数値を、「措置児童の家庭復帰調査」における平成30年12月1日時点の措置児童(乳児院・児童養護施設・里親・ファミリーホーム)の年齢構成をもとに整理する。

- a.現に入所措置又は里親委託等されている子ども数の子どもの人口に占める割合 平成24～29年の6年間平均割合 0.377%
- b.「新規入所措置等子ども数」の過去6年間の状況及び伸び率 平成24～29年の6年間平均伸び率 -1.06%
- c.「児童相談所における養護相談対応件数」の過去6年間の状況及び伸び率 平成24～29年の6年間平均伸び率 9.41%
- d.一時保護子ども数(一時保護所・委託一時保護)の過去6年間の状況及び伸び率 平成24～29年の6年間平均伸び率 9.98%
- e.市区町村の要保護児童対策地域協議会で管理しているケース数の過去3.5年間の状況及び伸び率 平成27～30年平均伸び率 11.44%
- f.子ども・子育て支援法に基づき、各市区町村が策定した「市町村子ども・子育て支援事業計画」の社会的養育に係る事業の量 ほぼ横ばい

近年の状況は伸び率の変動が大きく、推計の参考とするには根拠に乏しいことから採用しない。

	大阪市児童人口(推計:人)				大阪市の代替養育を必要とするこども数			
	0～2歳	3～5歳	6～17歳	合計	0～2歳	3～5歳	6～17歳	合計
H31(R1)	61,921	60,811	240,919	363,651	195	203	973	1,371
R2	61,621	60,517	239,751	361,889	194	202	968	1,364
R3	61,392	60,292	238,861	360,545	193	201	965	1,359
R4	61,198	60,101	238,106	359,405	192	201	962	1,355
R5	61,070	59,976	237,612	358,658	192	200	960	1,352
R6	60,930	59,839	237,065	357,834	192	200	957	1,349
R7	60,755	59,666	236,382	356,803	191	199	955	1,345
R8	60,543	59,459	235,560	355,562	190	198	952	1,340
R9	60,356	59,275	234,834	354,465	190	198	948	1,336
R10	60,174	59,096	234,124	353,394	189	197	946	1,332
R11	59,980	58,905	233,368	352,253	189	197	942	1,328

←児童人口の0.377%

年齢構成(基準日:平成30年12月1日時点)

	こども数	割合
0～2歳	165	14.20%
3～5歳	172	14.80%
6～17歳	825	71.00%
計	1,162	100.00%